

後藤 逸男（ごとう いつお）のプロフィール



- 【生年月日】 昭和25年、愛知県生まれ
- 【学 位】 農学博士（昭和62年 2月 東京農業大学）
- 【現 職】 東京農業大学名誉教授
農家のための土と肥料の研究会「全国土の会」会長
東京農大発(株)全国土の会 代表取締役
- 【略 歴】 昭和50年 3月 東京農業大学大学院修士課程修了
平成 7年 4月 東京農業大学教授
平成27年 3月 東京農業大学定年退職
平成27年 4月より現職
平成27年 5月 東京農業大学名誉教授

【専門分野】 土壌学および肥料学
農業生産現場に密着した実践的土壌学を目指す。

【東京農大での研究および普及・啓発活動テーマ】
野菜・花き生産地の土壌診断と施肥改善対策の普及
家畜糞・生ごみなど有機物資源を活用した新肥料の開発とその利用
土壌病害と土壌肥沃度の因果関係・土壌病害総合防除対策
新しい土壌診断システムの開発とその普及
製鋼スラグ・下水汚泥焼却灰など未利用資源からのリン酸リサイクル
東日本大震災で被災した農地の復興支援

【社会活動】 山梨県総合農業技術センター 客員研究員(平成16年4月～平成21年3月)
(一社)日本土壌肥料学会 学会 関東支部長(平成22年4月～平成24年3月)
(公財)日本肥糧検定協会 理事
(一財)日本土壌協会 理事

【主な著書および最近の記事】

[著書]

文化土壌学から見たリン((株)博友社 平成22年9月) 共著
根こぼ病土壌病害から見直す土づくり(農文協 平成18年3月) 共著
土壌学概論(朝倉書店(株) 平成13年4月) 共著
施肥管理と病害発生((株)博友社 平成16年5月) 共著
土壌サイエンス入門(文永堂出版) 平成17年8月 共著
土と施肥の新技术(農文協) 平成24年8月 共著
東日本大震災からの真の農業復興への挑戦(ぎょうせい) 平成26年3月 共著

[最近の雑誌記事(学会誌を除く)]

(株)理研グリーン機関誌グリーンニュース 平成20年10月より連載中
「生ごみリサイクルで都市型の地産地消」毎日フォーラム 平成24年10月
「津波被災農家を元気にする緑肥」牧草と園芸 平成25年 7月
農作物の放射能対策は「土づくり」から 農業および園芸 平成27年 6月
下水汚泥焼却灰を原料とするリン酸肥料の特性と肥効 再生と利用 平成27年 7月
農作物にとってよい土とは -土壌診断に基づく土づくり- Nosai 平成27年 8月
「土と施肥の基礎知識」月刊農業経営者 平成28年1月より連載中